

# 平成28年度「新興国市場開拓等事業費補助金(ミッション・見本市等出展支援事業)」

## (1)ミッション派遣・招聘事業 2)政策担当者等招聘事業:

### ロシア・カザフスタン水分野技術協力推進招聘事業

#### 事業報告書

2017年2月

一般社団法人 ロシア NIS 貿易会

## 1. 課題および目的

平成25年6月14日に閣議決定された日本再興戦略では、海外市場の成長を取り込む「国際展開戦略」を大きな柱の一つに掲げ、経済連携の推進及び官民一体での海外市場獲得の重要性を打ち出している。とりわけ、ロシアとカザフスタンは石油・天然ガス等豊富な資源を背景とした力強い経済成長を続けており、将来的に市場規模の拡大が見込める市場として評価が高い。

しかし、日本とロシア・カザフスタンとの経済関係は、現状、比較的順調に拡大しているものの、資源依存型という相手国の経済構造の特性も影響し、貿易は日本の資源輸入と日本からの機械や自動車等の輸出に偏重、投資の伸びもごく緩やかなものに留まっている。特に、ロシア・カザフスタンが日本からの高度技術の導入による自国産業の高度化、国民生活の質的向上を図ることに強い関心を抱いているにも関わらず、日本からの技術移転はほとんど進んでいない。日本の強みである高度ハイテク技術の提供を通じてこうした現地側の希望に応えることは、日本企業にとってビジネスチャンス創出と新しい市場の獲得に繋がり、二国間の経済関係発展、ひいては日本経済の成長に資するものとなる。

以上の認識に鑑み、本事業では、ロシアおよびカザフスタンに、日本のハイテク分野、とりわけ日本が国際競争力を有するハイテク・環境技術（水利用、省エネ・省資源、再生可能エネルギー、廃棄物処理等）、特に水関連技術の導入を目指し、ビジネスミッションの派遣やミニ展示会・見本市等の開催（またはそれらへの出展）、それらに合わせたフォーラム、セミナー等の効果的な開催により、日本の製品・技術力の発信を一体的に実施し、二国間の経済関係発展に資することを目的とする。

## 2. 実施内容

平成29年1月29日（日）～2月3日（金）の日程でロシア・イルクーツク州ならびにカザフスタン・アティラウ州より上下水道関係者を招聘し、水技術分野における相互理解促進に基づく協力拡大を目的に、日本の関係者との意見交換・情報交流、関連施設視察等を行った。以下にカザフスタン事業の概要を記す。

### (1) 招聘者

①デュセムバエフ、グマル (DYUSSEMBAYEV, Vumar Islyamovich)

役職：アティラウ州第一副知事

生年月日：1956年10月17日（60歳、男性）

②カラガエフ、ジュマバイ（KARAGAYEV, Zhumabai Gabbasovich）

役職：アティラウ市第一副市長

生年月日：1971年6月4日（45歳、男性）

（2）プログラム

|   | 日付          | 日程  |   | 宿泊地 |
|---|-------------|---|---|-----|
| 1 | 1/28(土)     | アティラウ組のみ  |   | 機中  |
|   |             | 15:10<br>18:25<br>23:55                                     | アティラウ発(KC982)<br>アスタナ着<br>アスタナ発(KC580)  |     |
| 2 | 1/29(日)     | 09:20<br>13:35<br>16:00                                     | ソウル着<br>ソウル発(UA78)<br>成田着   | 東京  |
| 3 | 1/30(月)     | 10:00-10:30<br>11:00-11:30<br>14:00-15:00                   | ■キックオフ・ミーティング（於：ロシアNIS貿易会）<br>■METI ロシア中央アジアコーカサス室表敬<br>■IHI 豊洲再開発地区視察                | 東京  |
| 4 | 1/31<br>(火) | 10:00-11:30   | ■日本水道協会訪問   | 大阪  |
|   |             | 12:30<br>15:22<br>16:00-17:00<br>19:30                      | 東京発（のぞみ33号／18番線発）<br>新神戸着<br>■川崎重工神戸工場視察<br><br>※川崎重工神戸工場→大阪（専用車）<br>歓迎夕食会            |     |
| 5 | 2/1(水)      | 10:00-11:30<br>13:30-15:00<br>15:00-16:00<br>18:10<br>20:43 | ■柴島浄水場視察<br>■海老江下水処理場視察<br>■大阪市建設局とミーティング（於：下水道博物館）<br><br>新大阪発（のぞみ250号／24番線発）<br>東京着 | 東京  |
| 6 | 2/2(木)      | 13:00-14:30<br>15:00-15:30                                  | ■日本下水道協会訪問<br>■ラップアップ・ミーティング（於：ロシアNIS貿易会）   | 東京  |
| 7 | 2/3(金)      | 12:30<br>15:10<br>18:10<br>22:05                            | 成田発(OZ101)<br>ソウル着<br>ソウル発(KC577)<br>アルマトイ着   |     |

|   |        |                |                         |  |  |  |
|---|--------|----------------|-------------------------|--|--|--|
| 8 | 2/4(土) | 13:35<br>15:50 | アルマトイ発(KC885)<br>アティラウ着 |  |  |  |
|---|--------|----------------|-------------------------|--|--|--|

◆ 宿舎

- ◇東京 1 : ホテルサードニクス東京  
住所 : 東京都中央区八丁堀 1 丁目 13-7 / 電話 : 03-3553-7200
- ◇東京 2 : ヴィラフォンテーヌ茅場町  
住所 : 東京都中央区新川 1-8-2 / 電話 : 03-3553-2220
- ◇大阪 : アパヴィラホテル (大阪谷町四丁目駅前)  
住所 : 大阪府中央区農人橋 1-1-27 / 電話 : 06-4790-2111

(3) 主な訪問記録

①川崎重工神戸工場視察

日時 : 1月31日 (火) 16:00~17:15

応対者 : 市川純・機械ビジネスセンター陸用機械営業部ブロワ営業課担当課長、他 2 名

概要 : 同社が生産するばっ気用ブロワ (GMブロワ、MAGターボ) の製品特長及び利点などについて開設を受けた後、MAGターボ生産区画を視察。

②大阪市 柴島 (くにじま) 浄水場視察

日時 : 2月1日 (水) 10:00~12:00

応対者 : 船橋康史 大阪市水道局総務部経営改革課担当係長 (技術調整)、他 4 名

概要 : 大阪市水道事業の歴史及び現況について解説を受けた後、上記浄水場を視察。沈でん池、急速ろ過施設、活性炭吸着池、高度浄化施設 (オゾン処理など) の一連の浄水工程を見学。

③大阪市建設局とのミーティング

日時 : 2月1日 (水) 13:30~14:30

応対者 : 八家文一 大阪市建設局下水道河川部水環境課、他 4 名

概要 : 先方より、大阪市下水道事業の歴史と現状について解説を受け、その後は下水処理場技術職員を交え、上記解説の内容を元に短時間であるがディスカッションを実施。招聘者側からは下水道料金の決定メカニズム、災害対策、集合住宅を対象とした運用など、幅広い質問があった。

④大阪市 海老江下水処理場視察

日時 : 2月1日 (水) 14:30~16:00

応対者 : 八家文一 大阪市建設局下水道河川部水環境課、他 4 名

概要 : ポンプステーションにはじまり、コントロールセンター、沈でん地、沈砂地、エアレーション区画、排出されるメタンを活用した施設内発電設備など、上記処理場全体の主要施設を視察。

以上